

令和7年度『優良建設工事等表彰』の 被表彰候補者を募集します

令和7年3月14日

広島県土木建築局技術企画課

広島県が発注した「建設工事」及び「測量・建設コンサルタント等業務」において「優良建設工事等表彰事務取扱要領（平成24年5月10日制定）」に定める基準等を満たす事業者（優良建設業者、優良建設コンサルタント）を募集します。

1 申請方法

- (1) 別紙1に定める要件を満たす事業者の自薦による「申請方式」とします。
- (2) 次のいずれかの申請方法を選択し、申請資料の提出をお願いします。

【広島県電子申請システムによる申請の場合】

下記「3（1）」で定める所定の様式（A4サイズ、片面印刷）及び加点した要件点数に係る根拠資料を、PDF形式*に変換し、広島県電子申請システムにより申請してください。

※ファイル数：様式及び根拠資料を束ね、1つのファイルとして作成

※ファイルサイズ：50MB以下

※ファイル名：事業者の「商号又は名称」 例）株式会社〇〇建設

<申請窓口>

https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=22637

【郵送の場合】

下記「3（1）」で定める所定の様式（A4サイズ、片面印刷）及び加点した要件点数に係る根拠資料を、「優良建設業者（又は優良建設コンサルタント）申請資料在中」の旨を記入した封筒に封入し、『簡易書留』により郵送してください。（持参は不可。）

<申請先（郵送先）>

〒730-8511 広島県広島市中区基町10番52号

広島県土木建築局技術企画課 技術管理担当監 宛

- (3) 申請期間・期限は、次のとおりです。

令和7年4月1日（火）～令和7年5月9日（金）17:00まで

2 申請状況の確認及び再度申請

- (1) 令和7年5月16日（金）を目途に、申請があった事業者の「商号又は名称」、「工事名」等を、下記「3（2）」に掲載しますので、必ず確認してください。

※申請事業者を掲載するのであって、被表彰者として選定された事業者ではありません。

- (2) 上記「1」の方法により申請したにもかかわらず、申請資料の不達等により、上記「2（1）」による掲載がされていない事業者は、令和7年5月23日（金）17時までに、下記「5」の間

い合わせ先に連絡してください。

(3) 再度申請については、次のとおりとします。

【広島県電子申請システムによる申請の場合】

「1 (2)」に基づき、資料を作成し、次の窓口から再度申請してください。

＜再申請窓口＞

https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=22734

【郵送の場合】

「1 (2)」に基づき、郵送してください。

(4) 再度申請期間・期限は、次のとおりです。

令和7年5月26日(月)～令和7年5月30日(金) 17:00 まで

3 申請様式及び関係資料の掲載箇所

(1) 申請様式

表彰区分	申請に必要な様式
優良建設業者	「工―第1号」 及び 「工―第2号」(※1)
優良建設コンサルタント	「業―第1号」 及び 「業―第2号」(※1)

(※1) : 「記入例」のシートを参考に、広島県(※2)から受注した全ての建設工事(※3)(又は測量・建設コンサルタント等業務)について記入してください。

(※2) : 「広島県」とは、知事部局のほか、企業局、病院事業局、教育委員会、警察本部等を含み、公益的法人等(財団、公社等)は除きます。

(※3) : 「全ての建設工事」とは、共同企業体の構成員として施工した工事を含みます。また、路線委託業務、植栽管理業務、維持修繕業務等の委託業務は含みません。

(2) 掲載箇所

広島県の調達情報 (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/index.html>)

トップページ > 入札・契約制度 > 優良建設工事等表彰関係

4 その他

(1) 申請をしなかった事業者については、「優良建設業者」又は「優良建設コンサルタント」としての選考は行いません。

(2) 申請内容に虚偽等が認められた場合は、申請を無効とすることがあります。

(3) 表彰区分「優秀技術者」及び「特別表彰」については、申請のあったものを対象に県において選定します。

(4) 発注者よりの検査結果通知が未着の場合は、必ず発注者に確認の上、申請してください。

(5) 被表彰者に選定された事業者には、**令和7年7月中**に、郵送等により通知する予定です。

5 問い合わせ先

広島県土木建築局技術企画課(技術指導グループ)

(TEL) 082-513-3865 (ダイヤルイン)

**表彰区分『優良建設業者』への応募（申請）は
次のすべてを満たしている必要があります**

- 1 主たる営業所を県内に有すること。
- 2 令和 6 年度に県へ引渡しをした最終契約額（税込）1,000 万円以上の工事において、業種別に定める基準点（84 点～86 点）※¹以上の成績評定点を付されたものがあること。
- 3 上記 2 を満たす工事において、次の式により計算した値が選考基準点（87 点～89 点）※¹以上となること。【選考基準＝当該工事評定点＋要件点数※²】
- 4 令和 6 年度に県へ引渡しをした工事において、元請負人として 2 件以上の施工実績を有すること（成績評定点の有無は問わない）。
- 5 上記 4 の工事において、成績評定点の平均点が 75 点以上であること。
- 6 上記 4 の工事において、成績評定点が 65 点未満のものが無いこと。
- 7 令和 6 年度に、「建設業者等指名除外要綱（昭和 41 年 1 月 29 日制定）」第 2（1）に基づき措置された指名除外期間の開始日が含まれていないこと。

※ 1 「優良建設工事等表彰事務取扱要領」の「別表 1」をご覧ください。

※ 2 「令和 7 年度表彰選考の要件」をご覧ください。

**表彰区分『優良建設コンサルタント』への応募（申請）は
次のすべてを満たしている必要があります**

- 1 登記簿上の本店を県内に有すること。
- 2 令和 6 年度に県へ引渡しをした最終契約額（税込）500 万円以上の業務において、85 点以上の成績評定点を付されたものがあること。
- 3 令和 6 年度に県へ引渡しをした業務において、県と契約を締結した 2 件以上の受注実績を有すること（成績評定点の有無は問わない）。
- 4 上記 3 の業務において、成績評定点の平均点が 75 点以上であること。
- 5 上記 3 の業務において、成績評定点が 65 点未満のものが無いこと。
- 6 上記 3 の業務において、広島県測量・建設コンサルタント等業務総合評価落札方式試行要領等に基づく総合評価落札方式を適用した業務で受注者が提出した技術資料に不履行がないこと。
（ただし、発注者からの指示によるもの及びやむを得ない理由による技術者の変更は除く。）
- 7 令和 6 年度に、「建設業者等指名除外要綱（昭和 41 年 1 月 29 日制定）」第 2（1）に基づき措置された指名除外期間の開始日が含まれていないこと。